

平成 25 年度 第1回 新河岸川流域川づくり連絡会 議事要旨

平成 25 年 6 月 4 日（火）朝霞市 産業文化センター 研修室兼会議室第 2

項目	内容
I. 議事	
1. 平成 25 年度新河岸川流域川づくり連絡会の活動について	平成 25 年度の連絡会活動について、平成 24 年度第 4 回で提示された活動方針は連絡会メンバーに承認された。
2. 第 9 回川でつながる発表会について	第 9 回川でつながる発表会について連絡会メンバーによる意見交換が行われた。 ■主な意見 ○開催時期について ・2 月頃はイベントが少なく実施しやすいと考える。 ・2 月は年度末となるので、11 月中旬でも良い。 ・11 月下旬であれば、そんなに寒くないと思う。 ・現地見学をするのであれば、2 月よりは 11 月が良い。 ○開催候補地について ・連絡会メンバーである市民団体（かわごえ環境ネット）と一緒に実施できるので、「第一案の川越」が良い。 ■決まったこと ・第 9 回発表会は「第一案の川越」を第一候補とし、関係機関との調整を進める。 ・開催時期は、開催場所との調整も含め事務局で 11 月～2 月の間で時期を検討する。 ・川越案は歩く距離が長いので、現地見学会のコースを考える必要がある。
3. 里川 71 号について	事務局から里川紙面の構成や連絡会メンバーコーナーの作成について意見交換が行われた。 ■主な意見 ・発行回数が少ないので、連絡メンバーのコーナーについては旬の話題がある団体を優先する。 ・清瀬市と河川改修を共同で実施している“川づくり・清瀬の会”に第一回の投稿をお願いする。 ■決まったこと ・事務局は“川づくり・清瀬の会”に寄稿を頂く原稿のスペースを連絡する。 ・“川づくり・清瀬の会”は 6 月 17 日を目安に記事を作成する。
II. 勉強会	
法政大学水文地理学研究室の小寺先生より「身近な陸水の水質調査・研究法と新河岸川流域の水質特性」と題して、第 8 回川でつながる発表会の際に発表のあったシュティフダイアグラムや水質一斉調査について講演頂いた。 ■主な意見等 ・今日の連絡会に来ていない方もいるので、小寺先生からの話題提供をもう 1 回くらい実施してほしい。	
III. 情報交換	
◆事務局からの情報提供 ・荒川知水資料館 Amoa では、6 月 4 日～6 月 30 日に「いきものにとっての雨の恵み」をテーマにした展示を実施している。 ◆平成 25 年度第 2 回連絡会開催について ・第 2 回新河岸川流域川づくり連絡会は、8 月下旬を候補日として、清瀬市で開催予定とする。	

以上